

2026年2月25日

関係各位

野村證券株式会社

沖縄科学技術大学院大学学園とスタートアップ育成のための 産学連携協定を締結

野村證券株式会社(代表取締役社長:奥田健太郎、以下「当社」)は、学校法人沖縄科学技術大学院大学学園(学長兼理事長:カリン・マルキデス、以下「OIST」(Okinawa Institute of Science and Technology))およびライフタイムベンチャーズ合同会社(代表パートナー:木村亮介・國井紅秋、以下「ライフタイムベンチャーズ」)と、スタートアップ育成を目指し、産学連携の推進に関する協定(以下「本協定」)を締結しました。OISTにとって証券会社との協定締結は初めてであり、本協定は日本政府が推進する「スタートアップ育成5か年計画」に資するものです。

OISTは、2011年に日本政府が設立した大学院大学です。世界最高水準の研究拠点を形成し、沖縄における技術移転と産業革新を牽引する知の拠点の形成を図ることを目的としています。質の高い論文数で世界の研究機関を評価する「Nature Index」年間ランキング(シュプリンガーネイチャー社発表)のうち、研究機関の規模で正規化する「正規化ランキング」の最新版(2019年公表)において世界9位、日本1位となったほか、2025年2月のNature誌では、学際的研究分野で「道を切り開く存在」と評価されています。

ライフタイムベンチャーズは、横浜・沖縄に拠点を置くプレシード/シード特化型のベンチャーキャピタルです。2022年に「OIST-Lifetime Ventures Fund」を設立し、健康をテーマにしたソリューションに重点を置いて投資しています。沖縄を世界のスタートアップと繋げ、新しいイノベーションハブとしての活発化を目指しています。

本協定により、当社は資本市場に関する知見やネットワークを活用しながら、卓越した先端科学研究の成果や人材育成の基盤を有するOISTおよびスタートアップ投資に関する豊富な経験を有するライフタイムベンチャーズと連携して、資金調達・IPO・M&A等を通じてベンチャー企業の成長を支援し、将来的なビジネス拡大に貢献していきたいと考えています。

当社は今後も、「金融資本市場の力で、世界と共に挑戦し、豊かな社会を実現する」というパーパスのもと、パブリックに加えプライベート領域のビジネスを拡大・強化する取組みを進めていきます。

以上